

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
坂戸、鶴ヶ島水道企業団	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等									
実施済		(実施類型)	(取組の概要)	(実施(予定)時期)						
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">経営統合</td> <td style="width: 50%;">施設の共同設置・利用</td> </tr> <tr> <td>施設管理の共同化</td> <td>管理の一体化</td> </tr> </table>	経営統合	施設の共同設置・利用	施設管理の共同化	管理の一体化		年	月	日
経営統合	施設の共同設置・利用									
施設管理の共同化	管理の一体化									
実施予定		(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)							
		百万円(年)								
検討中	●	(取組の概要)	(検討状況・課題)							
		<p>埼玉県水道ビジョンに基づき設置された「埼玉県第3ブロック水道広域化実施検討部会」において、連携可能な事業について検討するとともに各事業体の経営状況や施設の情報を共有している。</p>	<p>埼玉県において「埼玉県水道整備基本構想(埼玉県水道ビジョン)」の見直しに向けた検討が進められており、取組目標を水平統合から広域連携へと見直すなど広域化を取り巻く環境が変化していることから、検討部会において広域化に関する意向を再確認した。今後も関係事業体と継続的な検討が必要である。</p>							